

地域環境ジュニアパトロール

活動報告書

グループ名	グリーンフラワーグループ
-------	--------------

テーマ	私たちの町『立待』を花いっぱいにしよう
-----	---------------------

メンバーの氏名	学 校 名	学 年
野 沢 ひとみ	鯖江市立待小学校	6年
福 岡 万里子	鯖江市立待小学校	6年
中 嶋 直 美	鯖江市立待小学校	6年
山 本 裕 子	鯖江市立待小学校	6年
吉 村 明 子	鯖江市立待小学校	6年
坂 井 香 織	鯖江市立待小学校	6年
高 島 史 江	鯖江市立待小学校	6年
岸 本 友 紀	鯖江市立待小学校	4年
橋 本 明 日 香	鯖江市立待小学校	4年
吉 川 英 里	鯖江市立待小学校	4年
坂 井 里 江	鯖江市立待小学校	4年
内 山 奈 津 美	鯖江市立待小学校	4年
松 村 千 寿 香	鯖江市立待小学校	4年
梅 田 智 夏 子	鯖江市立待小学校	4年
矢 島 二 三 雄	鯖江市立待小学校	4年
野 尻 泰 裕	鯖江市立待小学校	4年
村 田 晃 次 郎	鯖江市立待小学校	4年
数 内 亮 太	鯖江市立待小学校	4年
齐 藤 正 宣	鯖江市立待小学校	4年

指導者氏名	屋木 洋子	教職員
-------	-------	-----

1. テーマを選んだ理由

私たちは、昨年、「学校だけでなく、町も花いっぱいの立待地区にしよう」とフラワーグループをつくり、活動を行いました。今年も同じように活動をし、昨年以上に花いっぱいの町にしようと考えました。

今年は、全校に呼びかけて、仲間をつのつたので、4年生もいっしょに活動してくれることになりました。たくさんの仲間と分担し合って活動をしていきたいと考えました。

2. 活動の記録

7月25日（月）

説明会に出席しました。昨年の3倍近くにふえたTシャツと手帳をいただき、活動も3倍以上にふくらむような気がして、うれしくなりました。

7月26日（火）

まず、メンバー全員で活動計画を立てました。

1. 町たんけん…4グループに分け、グループごとにする。

草・花・木の様子を調べ、草むしりもする。

2. マップ作り…町たんけんの結果をもとに作り、昨年のマップと比べる。

3. 花を育てる…ベゴニアの株分けをし、各自が家で育てる。

4. 町に花を置く…水やりと草むしりはグループごとに行う。

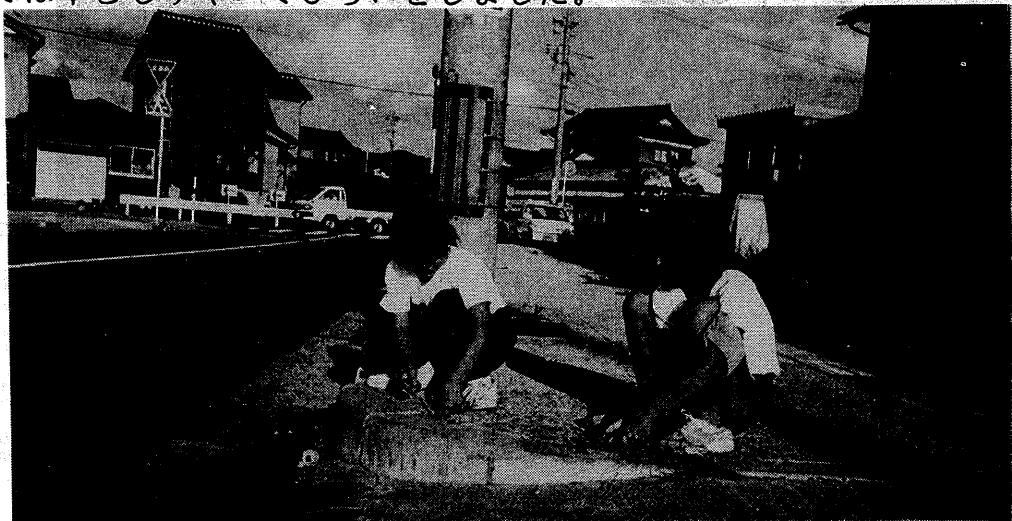
5. 回収する…株はとておき、サクラ草を植え育てる。

次に、昨年度から、育ててきたベゴニアを株分けし、植木ばちに植えかえ、各自が持ち帰り、世話をすることにしました。



7月27～29日

石田、杉本、糺、吉江西番の4つのグループに分かれて、担当の場所の主な道路の調査をしました。また、調査した中で、草やゴミが目立つところでは草むしりやゴミひろいをしました。



地区ごとのパトロール（草むしり）

〈石田地区〉

7月28日（木）午前8：00～8：30 晴れ 石田上中下

調べた結果

花のある所

- ・長谷川食品店近くの道路わき
- ・若宮神社前
- ・バーバースタイリスト近く
- ・石田上町公民館前

木のある所

- ・国道417号線
- 番外編
- ・中町のうら道のわきに竹やぶ

まとめ

去年とあまり変わりはなく、やはり、だいたい人家の集まっている所や、人がよく通るところに花や木がありました。

それでも、広場や児童館には、いがいと目にはつかなかったので、そこに多めにプランターを配置しようと思いました。

〈杉本地区〉

7月28日 9：00～11：30

今日、杉本地区の子だけで、ジュニアパトロールをしました。今日は町のたんけんだけにして、昨年私たちが、五年の時につくった「フラワーマ



(ひよは草) メンバーの会議
マップを持ちより、立待全体のマップづくり

（図出田）
（中止）
（中止）



メンバーの一部

ップ」で調べてみました。私はけっこう花はいっぱいきれいなんだろうなあと思っていたら、そんなに思ったよりありませんでした。しかし、花と比べて、木は思ったより多くて、私は家の近くでこんなにみ近にあったのがわかったので、もうちょっと自分の町内をしっておかなければいけないなあとつくづく思いました。

8月3日 2:00~

今日、杉本地区のジュニアパトロールの子で、草むしりをしました。草はあったけど、どれが草なのかわからないものもありました。その日は、男の子はきませんでした。女の子だけで草むしりをしたけど、あまりとれませんでした。そして、と中でやめてしまったので、あまりきれいにはなりませんでした。でもその日は、草が少しでもとれたのでよかったです。今度早く花を置きたいと思いました。

〈糺地区〉

7月29日 晴れ 1:30~2:30

今日、糺地区の子だけで、ジュニアパトロールをしました。今日は、フラワーマップを作るために、お花のある所や、草がはえている所の草をむしったりしました。

草がたくさんはえていた所は、田んぼのまわりや広場などにはえていました。糺には、お花があまりさいていませんでした。私達は、ついでに、杉本にいってみると、杉本には、道のまん中に、お花がうえてありました。私は、糺にもお花畠をつくって、通った人達に、きれいな町だと言われるような町にしたいです。

〈西番〉 7月29日 8:00~10:00

浅水川近くの道路ぞいに、木が何本か並んでいました。花はあまり無く、家の人が育てている花ばかりでした。

少し行った所には、草が多くしげっているところもあり、あるていどかりとておきました。反対側には木も草も無い所だったので、そこに花を置きたいなと思いました。

8月1日（月）

各地区の町たんけんした結果を持ちよって立待地区全体のフラワーマップを作りました。昨年のマップと比べると、花のあるところがふえていました。これは、来年行われる世界体操選手権に向けての花いっぱい運動で育てられている花がふえたためです。それでも昨年同様、全く花のない地区もありました。私たちが育てている花をどこに置くか、32か所決めました。

8月23日（火）

各自が持ち帰り世話をしてきたベゴニアを持ちました。今年の暑さで枯れた花も多く、花がたりないため、プランターと花を買いに行きました。花は、日々草、アスター、エキザカム、ペチュニア、オジギソウで、すべてプランターに植えかえました。まだ苗が小さいので9月中旬までは水やり当番を決め、大きく育てることにしました。

9月20日（火）

みんなで手わけして、町にプランターを置きに行きました。店や家の前は、家の人にたのんで置いてもらいました。水やりは各地区で責任を持つてやることにしました。

10月～

グリーンフラワーの人だけで花の世話をするのは大変なので、全校のみんなにも呼びかけをして協力してもらうことにしました。今年の花も来年またふやすことができたらいいなと思います。11月には、プランターの回収をして、冬の間は学校で育てておきたいです。

そしてまた春になったら、今年は4年生の人たちが中心になって花を育て、今年以上に花いっぱいの町にしていく予定です。

3. メンバーの感想

◆野沢 ひとみ

わたしは、昨年に引き続き、このグリーンフラワーのリーダーになり、始めはこのグループをまとめていけるか心配でした。しかし、みんな一生懸命力を合わせてやっていたので、とてもあんしんしました。活動をしてみて、昨年より花がふえているといいなあと思いました。でも、わたし



いごれま式
くるのうじき
くわく上味
かの子は神
いそがす
きの名に
て、開新
竹村洋太
少佐も見
甲丸が草を
人さしきか
くわくまつる
市

育てた花を町へ



いごれま式
くるのうじき
くわく上味
かの子は神
いそがす
きの名に
て、開新
竹村洋太
少佐も見
甲丸が草を
人さしきか
くわくまつる
市



たちがこのような活動をしている間にも、無断で花をとったり木を切ったりしているかと思うと、とても地球がかわいそうだと思いました。地球には約1／8ぐらいのサバクがあり、ほとんどはわたしたち人間がつくった物だそうです。だから、わたしたちが直していかなければならぬと思いました。

◆福岡 万里子

去年にひきつづき、行ってきたJr. P A T Oは町たんけんも、今までよりも遠くの所も調べられたので、くわしいフラワーマップができました。今年は去年にくらべ、3日しか活動ができなかつたけれど、四年生の子が花にきちんと水もやってくれました。数株かれてしましましたが、今、配布しておいた花で、立待がきれいになるといいなと思います。

◆坂井 香織

去年も環境パトロールをがんばったので、今年もがんばってみようと思いました。

ことしは、グリーンフラワーグループです。花をいっぱいにしたり、草をむしったり、調査をしました。

花を買ってきて植えるのが、まあ一またのしかつたです。でも草がいっぱいはえているので、むしらないとだんだん広がってきてしまいます。これからも花いっぱいの町にしたいです。

◆中嶋 直美

私は、花の水やりが好きです。それで、グリーンフラワーグループに入り、花を町においたり、花を育てたいなと思いました。活動を始めると、立待地区には花があまりないと思いました。私は環境パトロールははじめてで、どんな活動があまりわからなかつたけど、とっても楽しかったです。

◆高島 史江

私は、活動して、町に花がいっぱいになったと思います。フラワーマップも作り、いろんな所に緑があることが分かりました。プランターに花をたくさんうえて、花のない所に置き、みんなにきれいと言われるよう努めました。とくに、大へんだったのは、花を植えるのと、はこぶことでした。私は去年、ゴミ箱ブラザーズでゴミをへらすことを行いました。

活動がおわっても、町を花いっぱいにしたいです。

◆吉村 明子

私はTシャツ、手帳がもらえるので入ったけれど、やってみると、そうじやなくて、地球のためにやっているのだから、いいことをしているなーと思いました。それに、私達のグループ名はグリーンフラワー、その名にふさわしく、花などをいっぱい育てたり町においたりしました。私は、やっぱり入ってよかったですーと思いました。これからもがんばりたいです。

◆山本 裕子

フラワーマップに表して、どこに花を置いたらいいかをかきこみました。そしてプラントⅠでプランターと花のなえを買って、学校でプランターに植えかえました。そしてプランターに立待小Jr PATROLをペンキでかきこみました。わたしも手伝いました。とても楽しかったです。Jr環境PATROLは今年が初めてだけど、去年もやりたかったなあと思いました。

◆藪内 亮太

ぼくは町たんけんに行きました。にっしゃびょうで、死んでしまいそうでした。Tシャツをもらえてうれしかったです。

水やりは大へんだったけど、楽しかったです。

◆野尻 やすひろ

いろいろあって、つかれました。もうやめたくてたまらない時もありました。でもやっていくにつれすこしづつ楽しくなりました。おもしろかったです。Tシャツがとてもうれしかったです。町たんけんの時もいろいろやって楽しかったです。

◆矢島 二三雄

最初、町たんけんに行きました。その日は、暑かったです。だから、ちょっと頭があつくなりました。8月からは、休むことが多かったけど、花を置きに行ったときは、これで立待がきれいになるといいなあと思いました。



◆梅田 智夏子

夏休みにお花を植えかえをしたときとっても楽しかったです。草むしりに行ったとき、とっても暑かったけど楽しかったです。町たんけんに行つたとき、みんなでいったので、とってもおもしろかったです。一番楽しかったのは、始めのとき、Tシャツをもらったときです。みんなといっしょなTシャツだったので、うれしかったです。今度は夏休みでやったことより、もっとがんばりたいです。

◆内山 奈津美

夏休み中にジュニアパトロールに行きました。お花を植えたり、6年生の人たちは、プラントⅠへ花を買いに行きました。夏休みがあけてから、花をおきに行きました。わたしは、梅田さんの家の近くの花の水をあげました。とてもつかれました。

◆吉川 英里

環境パトロールに入って、いろいろな花のせわをしました。始めは、草むしりや、花の水やり、花をおいていくこと、いろいろな花のせわのやり方を覚えました。草むしりの時は、暑く、あせを流しながら、草をむしり、花を見て、とってもつかれました。だけど、花のせわをおしえてもらって、楽しかったです。

◆岸 友紀

お花を持って行くのがとっても重かったです。水やりははじめの方だけはきちんとできました。お花を植えるとき、土を入れました。ひりようと土をまぜてくさかったです。ベゴニアをかぶ分けして、夏の間家で育てたけれど、2つくらいかれてしまい、とても残念でした。

◆松村 千寿香

去年の活動の手伝いをしたとき、おもしろかったので、入りました。花を植えるとき、雨がふったりやんだりして、なかなか終わらずこまりました。町に花をおくとき、手がいたくなり、くつがぬれてしまいたいへんでした。でもTシャツを着て活動できて、とてもうれしかったです。

◆坂井 りえ

花の水やりが最後までできませんでした。私は花を植えるのがおもしろ

くて大好きです。でもプランターに土を入れるときは、とてもくさかったです。ベゴニアを家で育てたけど、かれてしまったので残念でした。町に置いた花は、からさないようにしたいです。

◆村田 晃次郎

プランターはとてもとても重くて手がしづれてしまいました。でも、電気屋さんのおばさんが「がんばってるね。きれいな花を置いてくれてありがとう」と言ってくれ、とてもうれしかったです。ぼくの心も町も明るくなつたような気がします。

◆橋本 明日香

あまり活動に参加できませんでした。でも集団登校のたびにきれいな花をみるととっても気持ちが明るくなり、私も水やりをがんばろうと思いました。これから活動をがんばってやりたいです。

◆斎藤 正宣

町たんけんはおもしろかったけれど、暑くてたまりませんでした。草むしりがなかったので、ほっとしました。でも、水やりにはぜんぜん参加しなかつたので、6年生のみんなにめいわくをかけてしまったと反省しています。これからは、ぼくも水やりをやって美しい花いっぱいにしたいです。

4. 指導者の感想

昨年度始めたこの活動にたいして、「下級生からも仲間を募り、来年度につなげる活動にしたい」という子どもたちの強い気持ちを知ったとき、驚きと感動を覚えました。

6年生の呼びかけのおかげで、19名という大人数の活動となりました。人数が多いゆえに、分担ができ、活動も無理なく広げられたようです。また、毎日世話をし育ててきた美しい草花は、多くのことを子どもたちに語ってくれ、町を美しくしようという気持ちを育てくれたようです。

先輩の姿を見て、自然に「来年は自分たちが中心になって活動を受けついでいこう」という気持ちが育っていることもうれしいことの一つです。

この活動が地区の大人たちや他の子どもたちにも広がっていくことを願っています。